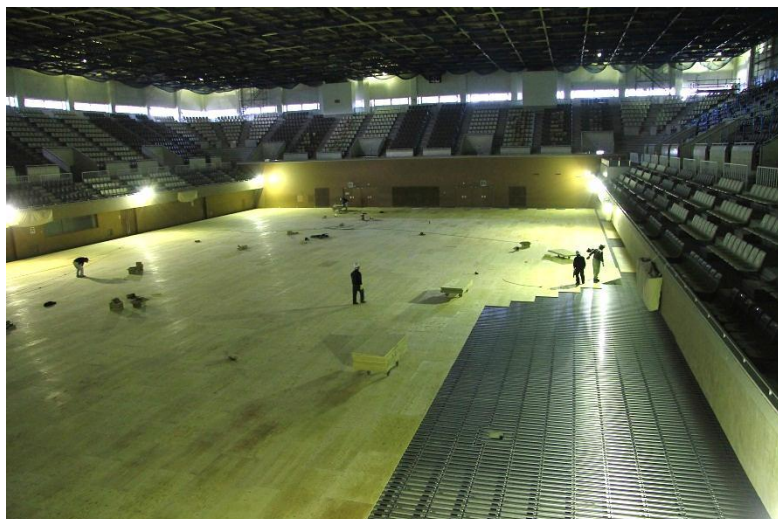


府立体育館のリニューアル工事 改修状況（平成 25 年 1 月）

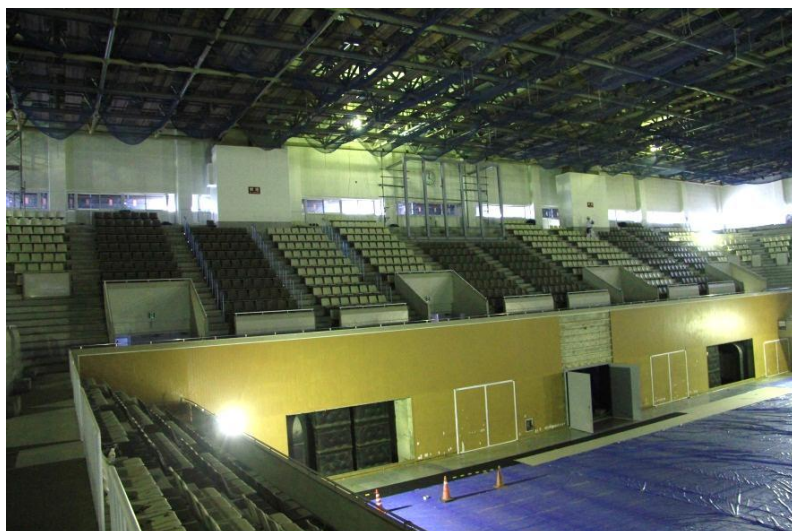
府立体育館リニューアル工事 改修状況 第3弾、1月の様子をお伝えします。

1月11日の第1競技場の様子です。鋼製床組の上に15mmの合板が敷かれていました。床下の構造はコンクリートの上に支柱脚（下写真左）、その上に大引鋼、ネダと呼ばれる鋼材、その上に合板が入り、その上にフローリング用の板が敷き詰められる（下写真右）とのことでした。これらの構造で、皆さんのすばらしいパフォーマンスが支えられているのです。

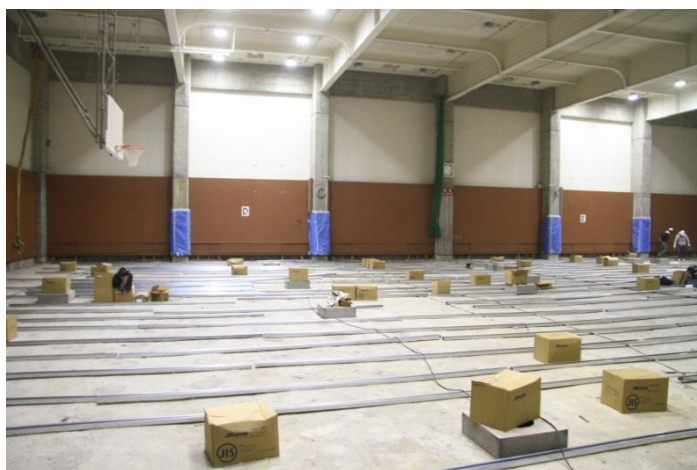


1月21日の第1競技場の様子です。合板が全体に敷き詰められ、その上にブルーシートがかけられていました。フローリングは、天井部分の工事が終わってから張り始めるそうです。扉等が修理され、ペンキが塗り直されました。

観客席の中央あたりを見ていただくと、鋼製の枠組みができています。ここに、大型映像装置が取り付けられます。



1月21日の第2競技場の様子です。前回までは、足場のジャングルジムでしたが、全て撤去され床下部分を作り始められるところでした。工事現場というところは、全体的に薄暗い感じなのですが、この日はとても明るい状態でした。天井の部分を見てみると、以前あった灯り取りは全てふさがれ、LED照明が点いていました。「全てが点灯していない状態でこんなに明るいのか」と驚きました。



次の写真は、1月11日のホワイエ（2階廊下南側）の様子です。スマイルトレーニング等の健康体操を行う場所ですが、姿見の鏡とその下のガラスが全て撤去されました。床のタイルもはがされており、この場所もかなり様子を変えるようです。楽しみです。



1月21日の第1競技場横の男子更衣室の様子です。空調の設備が取り付けられているところでした。



今回最後の写真は、体育館冷却装置の解体作業の様子です。これは、管理棟の屋上、ちょうど事務室前トイレの真上にあります。体育館アリーナを冷やさなければなりませんから大変大きなものとなり、クレーン車で吊り下げ降ろすことが出来ないとのことでした。



以上、今回の報告は終了します。